

2026 年度

(4 月入学)

学生募集要項

< 特待生選抜 >

情報セキュリティ研究科

Graduate school of Information Security

博士前期課程（修士課程）[2 年制]

Master's program

情報セキュリティ大学院大学

Institute of Information Security

<https://www.iisec.ac.jp/>

目次

	ページ
情報セキュリティ大学院大学 アドミッション・ポリシー	1
1. 募集人員（特待生選抜）	2
2. 選抜日程（特待生選抜）	2
3. 試験会場	2
4. 出願資格（特待生選抜）	3
5. 選抜方法（特待生選抜）	3
6. 1次選考の試験科目および内容等（特待生選抜）	3
7. 合格発表（特待生選抜）	4
8. 出願手続（特待生選抜）	4
9. 入学手続（特待生選抜）	6
10. 学費等納入金（特待生選抜）	6

入学試験に関するお問い合わせ先

情報セキュリティ大学院大学 入試事務係

TEL：045-311-7784

E-mail：iisec@iwasaki.ac.jp

情報セキュリティ大学院大学アドミッション・ポリシー

情報科学技術は社会全体に大変大きなインパクトを与え、今後とも社会の中軸を支える重要な技術であると言えます。いまや情報ネットワークシステムは人類共有のインフラストラクチャとしてますます重要な社会的基盤となりつつあります。これにより、生活・経済活動におけるさまざまな利便性が向上する一方、システムの安全性や信頼性に対する脆弱性や情報そのものの暴露、漏洩、改ざんなどのリスクも増大しており、広い視点に立った情報セキュリティの重要性がますます高まっています。しかしながら、これまで既存の大学・大学院においては情報セキュリティに関する教育、研究が体系的になされておらず、当該分野に関する高度な技術、知識、分析能力等を有する人材の不足が深刻な問題となりつつあり、今後の情報社会発展にとって大きな足かせとなり兼ねません。

本博士前期課程は、技術、管理・運営、法制度、情報倫理等広範な領域を対象とする学際的総合科学である情報セキュリティについて、それぞれの分野の第一線で活躍する研究者および実務家の力を結集し、高信頼性社会の実現を担う高度で専門的な知識・技術と高い倫理観を備えたプロフェッショナルとして、情報セキュリティにおける技術面での対策を担う情報セキュリティエンジニアと情報セキュリティの運用・管理面でのリーダーとなる情報セキュリティマネージャを養成いたします。

入学者選抜にあたっては、入学後の研究を推進していくうえで必要な基礎学力はもちろんのこと、情報社会に対する倫理観と問題意識、そして、真摯な態度で研究に臨む積極性や主体性を重視し、これらを面接と出願書類等審査により総合的に判断いたします。これまでの専門分野に必ずしもとらわれず、新しいテーマに関心があり、さまざまなバックグラウンドを持つ仲間と切磋琢磨しながら、自己実現と社会貢献を目指す方々の入学を希望しています。

[個人情報の取り扱いについて]

出願書類等に記載された個人情報については、本学入学者選考に係る用途の他、合格者の入学後の学籍管理のための基礎資料および本学における諸調査にも利用することがあります。調査結果を公表する場合は個人が特定できないように統計処理します。それ以外の目的に個人情報が利用または提供されることはありません。

[安全保障輸出管理について]

本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「情報セキュリティ大学院大学安全保障輸出管理規程」を定めて、物品の輸出、技術の提供、人材の交流の観点から外国人留学生の受入れについて厳格な審査を実施しています。規制されている事項に該当する場合は、希望する研究活動に制限がかかる場合や、教育が受けられない場合がありますので、外国人留学生の方は、願書の提出の前に、指導を希望する専任教員と必ず相談するなど、出願にあたっては注意してください。

なお、外国人留学生の方は入学時に「外国為替及び外国貿易法」を遵守する誓約書に署名のうえ、提出していただきます。

1. 募集人員（特待生選抜）

専攻名	募集人員	標準修業年限	コース
情報セキュリティ専攻	若干名	2年	・数理科学とAIコース ・サイバーセキュリティとガバナンスコース ・システムデザインコース ・セキュリティ／リスクマネジメントコース

2. 選抜日程（特待生選抜）

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日 (6ページ参照)
2025年6月18日(水) 2025年7月2日(水) 【必着】	[1次選考] 2025年7月9日(水) [2次選考] ※ 2025年7月15日(火)～17日(木)	[1次選考] 2025年7月12日(土) [2次選考] 2025年7月19日(土)	2025年7月29日(火)

※ 2次選考は、1次選考合格者に対して、個別に指定日時を通知します。

(参考) 一般入試・社会人入試

	募集人員	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
A日程	40名※	2025年6月18日(水) 2025年7月2日(水) 【必着】	2025年7月9日(水)	2025年7月12日(土)	<第1回> 2025年7月29日(火) <第2回> 2026年3月13日(金)
B日程		2025年8月15日(金) 2025年8月29日(金) 【必着】	2025年9月6日(土)	2025年9月10日(水)	<第1回> 2025年9月24日(水) <第2回> 2026年3月13日(金)
C日程		2025年11月17日(月) 2025年12月1日(月) 【必着】	2025年12月7日(日)	2025年12月11日(木)	<第1回> 2026年1月9日(金) <第2回> 2026年3月13日(金)
D日程		2026年1月19日(月) 2026年2月2日(月) 【必着】	2026年2月8日(日)	2026年2月12日(木)	<第1回> 2026年2月24日(火) <第2回> 2026年3月13日(金)
E日程		2026年2月16日(月) 2026年3月2日(月) 【必着】	2026年3月7日(土)	2026年3月11日(水)	2026年3月23日(月)

※ 募集人員数は一般入試、社会人入試を合計した人数です。

3. 試験会場

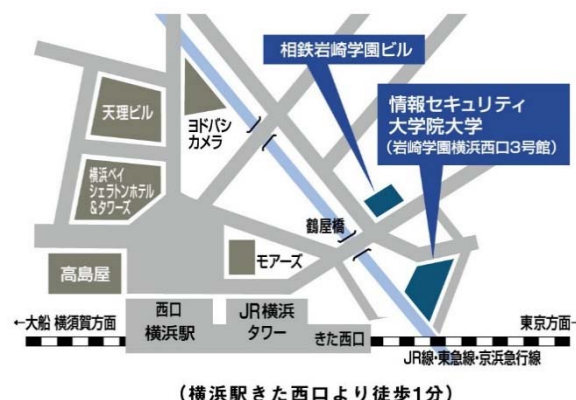
ー 1次選考、2次選考とも共通 ー

情報セキュリティ大学院大学校舎

(〒221-0835

神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町 2-14-1)

※ 横浜駅きた西口徒歩1分



4. 出願資格（特待生選抜）

下記の(1)、(2)ともに要件を充足すること（(2)に関しては該当者のみ）。

(1) 次のいずれか一つに該当する者

- ① 学校教育法第 83 条に定める大学を 2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日の間に卒業した者または卒業見込みの者
- ② 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により 2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日の間に学士の学位を取得した者または取得見込みの者 [注 1]
- ③ 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを 2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日の間に修了した者または修了見込みの者

[注 1] 上記②における 2026 年 3 月 31 日までに学士の学位を取得見込みの者とは、学位規則第 6 条第 1 項の規程に基づき大学改革支援・学位授与機構が定めている要件を満たすものと認定した短期大学および高等専門学校に置かれた専攻科修了見込みの者で、2025 年 10 月までに大学改革支援・学位授与機構に学位の授与の申請をした者です。

(2) 日本語を母語としない外国人留学生については、日本語能力試験レベル N1 を取得している者

5. 選抜方法（特待生選抜）

1 次選考と 2 次選考の結果によって選抜する。

(1) 1 次選考 [試験日：2025 年 7 月 9 日(水)]

筆記試験、面接、および、学業成績、志望理由書等の出願書類審査を総合し、特待生 I と特待生 II を選抜します。

1 次選考の結果、特待生として選抜されなかった受験生のうち一般入試合格者と同等以上の学力を有すると認められた者は一般合格として入学を認めます。また、1 次選考合格者は 2 次選考の結果如何にかかわらず、一般入試合格者としての資格を有します。

(2) 2 次選考 [試験日：2025 年 7 月 15 日(火)～17 日(木)の間で個別に指定]

1 次選考合格者を対象に、特待生としての出願動機や本学での抱負等についての確認を中心に面接選考を実施します。

6. 1 次選考の試験科目および内容等（特待生選抜）

試験科目	
午前（10:00～11:30）	午後（14:00～19:00）
○筆記試験 以下の(1)、(2)のいずれかを当日選択し答案を作成せよ。ただし、技術系の研究テーマを希望する受験者は(1)を選択すること。 (1) 「情報数学 A」、「情報数学 B」、「ネットワーク」、「情報システム」、「ソフトウェア」からなる 5 問のうちから 2 問を選択し解答せよ。 (2) 論文作成能力などの特待生としてふさわしい学力を総合的に評価するための小論文課題を試験当日に提示する。その課題について 2,000 字以上 3,000 字以内の小論文を作成せよ。	○面接 上記時間帯において 1 人につき 30 分程度で実施する。 （時間帯は、志願者毎に個別に指定） 大学等における卒業研究、専門分野に関する基礎学力、進学の動機および入学後に希望する研究テーマ等について、日本語で問う。

7. 合格発表（特待生選抜）

1 次選考合格発表日	2025 年 7 月 12 日(土)
2 次選考合格発表日	2025 年 7 月 19 日(土)

- ・選考結果は合否ともに本人宛に郵便（速達）にて送付します。
- ・合格発表日当日午前 9 時より合格者の受験番号を本学校舎にて掲示するほか、インターネット上でも発表します（合格発表 URL は試験日当日にお知らせします）。
- ・結果について、電話等でのお問い合わせには一切応じることができません。また、合否結果の理由等に関するお問い合わせにも一切お答えできませんので、予めご了承ください。

8. 出願手続（特待生選抜）

8-1. 出願書類

No.	出願書類	注意事項
1	入学願書	本学所定のもの。（書式 1s）
2	卒業（見込）証明書	出身大学等作成のもの。
3	成績証明書	出身（在籍）大学等の学長または学部長等により出願前 2 ヶ月以内に作成されたもの。
4	写真	縦 3 c m × 横 2.5 c m のもの 2 枚。1 枚を入学願書に貼付し、もう 1 枚は入学願書にクリップ止めして提出。（裏面に氏名を記入すること） 出願前 3 ヶ月以内に撮影したもの。カラー、白黒いずれでも可。
5	志望理由書	本学を志望する理由と、現在までの学業との関係および入学後の希望研究内容について 1,000 字程度で記載したもの。（書式 2）
6	入学検定料振込控えの写し等	金融機関窓口・ATM で発行される振込控えの写し又はインターネットバンキングでの振込確認画面を印刷したもの。 （8-4.「入学検定料」参照） 【入学検定料】 35,000 円
7	返信用封筒 2 通 （受験票送付および選抜結果連絡用）	本学所定の封筒もしくは長形 3 号封筒に住所・氏名・郵便番号を記入の上、410 円分の切手（速達料金を含む）を貼付し、2 通分を提出すること。 （受験票は本学が作成します）
8	在留カード等 （外国人のみ）	現在日本国に在留している外国人の志願者は、在留カードの両面をコピーして提出すること。その他の外国人の志願者は、パスポートのコピーを提出すること。
9	日本語能力試験 N1 合格証明 （外国人留学生のみ）	日本語能力試験 N1 の「合否結果通知書」もしくは「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」を提出すること。（コピー可）
10	その他	① TOEFL-iBT、② TOEFL-PBT、③ TOEIC (L&R) のいずれかの外部テストについて、願書提出期限からさかのぼって 2 年以内に受験したものがあれば、提出してください。提出されたスコアシートは、確認後、受験票送付時に返却します。 また、提出するスコアシートの種類については、TOEFL は Examinee Score Report (または Test Taker Score Report)、TOEIC は Official Score Certificate とします。 <u>ただし、TOEFL-ITP 及び TOEIC-IP 等の団体特別受験制度によるスコアシート（成績証明書）の利用はできません。</u> なお、出願時点で上記要件を満たすスコアシートを持っていなくても、特待生選抜試験の受験は可能ですが、特待生として合格した場合は、入学までの間に上記いずれかの外部テストを受験し、スコアシートを提出してください。

※日本語または英語以外の言語で書かれた証明書、文書、資料等には、すべて日本語訳を添付すること。

8-2. 出願上の諸注意

- ・ A 日程（2025 年 7 月 9 日(水)）に行われる一般入試との併願はできません。
- ・ 出願資格(2)「学士の学位を授与された者」により出願する者は、大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書を、また、「学士の学位を取得見込みの者」により出願する者は、「大学改革支援・学位授与機構に学位授与の申請をしている」旨を明記した証明書（様式は任意。出身大学の学長または出身学校長が作成厳封したもの）を提出してください。
- ・ 外国籍の方は、入国査証の写しを提出してください。また入学手続時までに、「出入国管理及び難民認定法（昭和 26 年政令第 319 号）」において、大学院在学に支障のない在留資格を有するようにしてください。
- ・ 日本語を母語としない外国人留学生の方は、日本語能力試験レベル N1 に合格している証明書の写しを出願書類と一緒に提出してください。
- ・ 出願手続後の提出した書類の内容変更は認めません。
- ・ いったん提出された出願書類および入学検定料は一切返還しません。
- ・ 合格者には入学するまでの間に健康診断書を提出していただきますので予めご了承ください。
なお、受験や就学に際して影響があると思われる疾患、障害等をお持ちの方は必ず出願前に申し出るようにしてください。

8-3. 出願方法

- ・ 出願書類の受付は郵送のみです。郵送は書留郵便とし、本学所定の封筒もしくは角型 2 号封筒に出願書類一式を入れて、本学入試事務係へ郵送してください（2 ページ記載の期間内必着）。
- ・ 受付期限後に到着のものは受理しませんので、郵便事情等を十分考慮して早めに送付してください。願書受付後、受験票等を郵送で交付します。

宛 先 : 〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町 2-14-1
情報セキュリティ大学院大学 入試事務係

8-4. 入学検定料

- ・ 入学検定料 35,000 円の納入は銀行振込とします。
- ・ 以下のいずれかの銀行口座にお振込みいただき、振込控えの写し（コピー）等を他の出願書類と一緒に提出してください。振込手数料は志願者ご本人の負担となります。

【注意】

誤って右記以外の口座に振込んでしまった場合、本学では対処することができません。
誤って振込んでしまった場合の返金については、各取引銀行にお問い合わせください。

（ガク）イワサキガクエン ケンテイリョウグチ

〔口座名〕 学校法人岩崎学園 検定料口

- ・ 三井住友銀行 横浜駅前支店（普） No.5535638
- ・ 横 浜 銀 行 横浜駅前支店（普） No.1081583

9. 入学手続（特待生選抜）

- ・合格者には、合格通知および入学手続書類とともに請求書を同封します。入学手続金の納入を所定の期限まで（次項参照）に完了してください。所定の期限までに入学手続金の納入がない場合は、棄権したものとみなします。
- ・入学手続完了者には、書面で入学許可を通知します。
- ・入学手続完了後やむを得ない事情により入学を辞退する場合は、所定の期日までに授業料等返還手続を行ってください。納入済みの学費のうち入学金相当分を除く授業料等を返還します。詳細は合格者に対して送付する入学手続書類中「入学手続について」を参照してください。

10. 学費等納入金（特待生選抜）

【初年度学費：特待生Ⅰ】

（単位：円）

項目	入学金	授業料	施設設備費	実習費	計	納入期限
年額	300,000	免除	免除	免除	300,000	
第1回	300,000	—	—	—	300,000	2025年7月29日(火)
第2回	—	免除	免除	免除	0	—
後学期分	—	免除	免除	免除	0	—

- ・学費の領収証は、金融機関の発行する利用明細等をもって代えさせていただきます。あらためて本学からは発行しませんので、大切に保管してください。
- ・特待生Ⅰは1年次の学業成績が一定基準に達することを条件に、原則として2年次の学費も全額免除となります。

【初年度学費：特待生Ⅱ】

（単位：円）

項目	入学金	授業料	施設設備費	実習費	計	納入期限
年額	300,000	500,000	75,000	25,000	900,000	
第1回	300,000	—	—	—	300,000	2025年7月29日(火)
第2回	—	500,000	75,000	25,000	600,000	2026年3月13日(金)
後学期分	—	免除	免除	免除	0	—

- ・学費の領収証は、金融機関の発行する利用明細等をもって代えさせていただきます。あらためて本学からは発行しませんので、大切に保管してください。
- ・特待生Ⅱは1年次の学業成績が一定基準に達することを条件に、原則として2年次の学費も半額免除となります。

（参考）【初年度学費：一般入試・社会人入試合格】

（単位：円）

項目	入学金	授業料	施設設備費	実習費	計	納入期限
年額	300,000	1,000,000	150,000	50,000	1,200,000	
第1回	300,000	—	—	—	300,000	2025年7月29日(火)
第2回	—	500,000	75,000	25,000	600,000	2026年3月13日(金)
後学期分	—	500,000	75,000	25,000	600,000	2026年9月30日(水)